

平成 22 年 7 月 21 日  
労働力人口統計室

## 調査票 B の調査事項（フェイス項目）について

第 1 回研究会では、調査票 A と調査票 B のフェイス項目を共通化する方向で、調査事項の変更案を提示したところであるが、そもそもの調査票 B の導入目的である「国際比較性の向上」の観点から、主に HETUS の調査事項との比較を行い、再度、調査票 B の調査事項の整理を行った。

### 1 HETUS ガイドライン 2008 で core となっており、平成 23 年社会生活基本調査の調査事項（案）で未対応（比較表：×）となっているもの

- ①H8 耐久財などの所有状況のうち「コンピュータ」  
→平成 18 年では、個人項目「6 ふだん自分の用途で携帯電話やパソコンなどを使用していますか」で対応していたが、23 年では廃止の予定。
- ②I2～I4 有給の雇用について（actual）
  - I2 この 1 週間に少なくとも 1 時間以上の仕事をしましたか
  - I3 先週 1 週間仕事をしなかった場合 一時的な休業か否か
  - I4 一時的に仕事休んでいた場合 仕事を休んでいた理由
- ③I5 主な仕事について 産業
- ④I18,I20,I21 副業について
  - I18 副業をもっているか否か
  - I20,I21 副業について 税金及び社会保険料控除後のひと月あたりの収入
- ⑤I22～I24 仕事・職業についていない人について
  - I22 この 4 週間の間、なんらかの求職活動をしましたか
  - I23 求職活動の方法
  - I24 仕事が見つかった場合 すぐに（2 週間以内）に働き始められますか
- ⑥I37,I38 出生国、市民権のある国

### 2 HETUS ガイドライン 2008 で core となっており、平成 23 年社会生活基本調査の調査事項（案）で一部未対応（△）となっているもの

- ①H16,H17 税金及び社会保険料控除後の世帯収入  
→社会調では税込み金額
- ②I7,I19 ふだんの週当たり労働時間（主な仕事、副業別）  
→社会調では、主な仕事と副業を合わせて把握

- ③I9 常用雇用（正規雇用）か否かについて  
 →社会調では職場での呼称により、正規の職員・従業員、パート、アルバイトなどとして雇用形態を把握。常用雇用（正規雇用）か一時的な雇用（非正規雇用）かの別は調査していない
- ④I14～I17 おもな仕事について 税金及び社会保険料控除後のひと月あたりの収入（雇用者、自営業主）  
 →社会調では1年間の税込み金額
- ⑤I25 自己申告による労働状態  
 →HETUSでは、失業者、退職者、障害者、兵役なども把握

### 3 平成23年調査で追加・廃止予定（第1回研究会案）の調査事項とHETUSとの対応 <追加を予定していた項目>

- |   |                    |
|---|--------------------|
| ①ふだん世帯以外の人から育児の手助けを受けていますか                  | core(H3)           |
| ②世帯主の親または子の居住地                              | 記載なし               |
| ③勤め先・業主などの企業全体の従業員数                         | 記載なし               |
| ④ふだんの片道の通勤時間                                | 記載なし               |
| ⑤勤務形態                                       |                    |
| パートタイムかフルタイムか                               | core(I10)          |
| 始業時間が固定されているか否か                             | voluntary(I11)     |
| ⑥有給休暇の取得日数                                  | 記載なし               |
| →付与日数は                                      | voluntary(I13)     |
| ⑦おもな仕事からの1年間の収入又は収益（税込み）                    | core(I14～17,20,21) |
| →HETUSでは税金及び社会保険料控除後、副業についても把握              |                    |
| ⑧仕事をしていない人についての就業希望の有無                      | 記載なし               |
| →HETUSではactualでの失業者（求職活動の有無、種類、すぐに就職可能か）を把握 |                    |
| ⑨ふだんの健康状態                                   | core(I30)          |
| ⑩仕事と生活の時間配分の満足度                             | 記載なし               |
| <廃止を予定していた項目>                               |                    |
| ⑪居住室数                                       | voluntary(H6)      |
| ⑫住居の種類                                      | voluntary(H7)      |
| ⑬ふだん自分の用途で携帯電話やパソコンなどを使用していますか              | core(H8)           |

## 4 平成 23 年調査での対応

### (1) 基本的な考え方

- ①調査票 B の導入目的である国際比較可能性の向上という観点から、HETUS ガイドライン 2008 で core となっているが社会調で未対応の項目については、追加を検討し、廃止予定項目のうち、HETUS で core となっているものについては、廃止しないこととする。
- ②その他、平成 23 年調査では、ワーク・ライフ・バランスの分析に資する項目、育児及び介護に関連する項目を中心に追加する。

### (2) HETUS への対応（1 への対応）

- ①コンピュータの所有状況については、これに対応する「ふだん自分の用途で携帯電話やパソコンなどを使用していますか」は廃止しないこととする。
- ②有給の雇用について及び⑤仕事・職業についていない人については actual での労働状態を把握するものであるが、社会調は usual で捉えることを原則としているため、対応しない。
- ③産業については、記入方法及び集計方法において検討すべき課題があることから、今回は対応しない。
- ④副業からの収入については、個人の年間収入をあらたに追加予定であり、アンケート結果から特に副業を含めることに支障は見られなかったため、対応することとする。ただし、収入は、抵抗感の強い項目であり、詳細に聞くことによってさらに抵抗感が強まるため、主な仕事と副業を分けることはせず合わせて聞くこととする。
- ⑥出生国、市民権のある国（国籍）については、直接、生活時間との関わりは少ないと思われる。また、日本においては、全人口の 1.22%と外国人の人口は少なく、社会調のサンプル数では、出生国及び国籍が日本以外の回答があまり得られないと想定されるため、対応しない。

### (3) 追加・廃止予定項目の見直し（3 への対応）

HETUS への対応の観点から、①ふだん世帯以外の人から育児の手助けを受けていますか、⑤勤務形態、⑦仕事（副業含む）からの 1 年間の収入又は収益（税込み）、⑨ふだんの健康状態を追加する。

その他、ワーク・ライフ・バランスの分析に資する項目として⑥有給休暇の取得日数、⑩仕事と生活の時間配分の満足度を追加する。

③勤め先・業主などの企業全体の従業員数、④ふだんの片道の通勤時間、⑧仕事をしていない人についての就業希望の有無については、HETUS との対応関係がない項目であり、ワーク・ライフ・バランスや育児、介護との関係からみても、優先順位は低いと考え、追加しないこととする。

育児及び介護に関連する項目である②世帯主の親または子の居住地は、アンケートの結果から世帯事項としての把握が難しいことがわかったため、介護との関係については個人のフェイス事項で、育児との関係については10歳未満の人の欄で拡充を図ることとし、世帯事項としては追加しないこととする。

また、廃止予定の⑬ふだん自分の用途で携帯電話やパソコンなどを使用していますかについては、(2)のとおり廃止しない。⑫住居の種類については、再度、検討した結果、生活時間との関係性が見られること、世帯の資産状況を表す項目が他にないこと、他調査との比較可能性などの観点から、廃止しないこととする。

#### (4) 調査票 B のフェイス項目における追加・廃止事項の修正案

##### <追加項目> 6項目

- ・ふだん世帯以外の人から育児の手助けを受けていますか
- ・勤務形態
- ・有給休暇の取得日数
- ・仕事からの1年間の収入又は収益(税込み)
- ・ふだんの健康状態
- ・仕事と生活の時間配分の満足度

##### <廃止項目> 1項目

- ・居室数

## HETUS 2008 ガイドライン(世帯調査票・個人調査票)と社会生活基本調査(調査票B)でのフェイス項目の比較

HETUS 2008 ガイドライン		平成18年社会生活基本調査(日本)	平成23年社会生活基本調査(第1回研究会案)
世帯調査票		世帯について	世帯について
H1 記入開始時間	Fieldwork		
H2 世帯の格子表 名前 生年月日 性別 続柄 就業状態 不在か否か	不在か否か 以外は Core	<b>10歳未満の人について</b> 19 世帯主との続柄 20 年齢 21 在学・在園の状況 保育所(園) 延長保育を利用している 延長保育を利用していない 幼稚園 預かり保育を利用している 預かり保育を利用していない 小学校 学童保育を利用している 学童保育を利用していない 在学・在園していない  不在者の有無 18 単身赴任者または出稼ぎ者の有無 いない いる 続柄 入院している者の有無 いない いる 続柄  <b>10歳以上の人については個人記入欄で把握</b> 1 氏名・男女の別 2 世帯主との続柄 3 出生の年月 就業状態は8で質問	<b>10歳未満の人について</b> ○ 19 世帯主との続柄 20 年齢 21 在学・在園の状況 保育所(園) 延長保育を利用している 延長保育を利用していない 幼稚園 預かり保育を利用している 預かり保育を利用していない 小学校 学童保育を利用している 学童保育を利用していない 在学・在園していない Q ふだん世帯以外の人から育児の手助けを受けていますか 受けている 親族から その他から 受けていない  不在者の有無 18 単身赴任者または出稼ぎ者の有無 いない いる 続柄 入院している者の有無 いない いる 続柄  <b>10歳以上の人については個人記入欄で把握</b> 1 氏名・男女の別 2 世帯主との続柄 3 出生の年月 就業状態は8で質問
保育の状況			
H3 幼稚園、保育所、その他の世帯外の人による世話などの長期的な保育を受けていますか? はい → H4 いいえ → H5	Core	21 上記、在学・在園の状況で把握 保育所(園) 延長保育を利用している 延長保育を利用していない 幼稚園 預かり保育を利用している 預かり保育を利用していない 小学校 学童保育を利用している 学童保育を利用していない 在学・在園していない	21 上記、在学・在園の状況で把握 ○ 保育所(園) 延長保育を利用している 延長保育を利用していない 幼稚園 預かり保育を利用している 預かり保育を利用していない 小学校 学童保育を利用している 学童保育を利用していない 在学・在園していない Q ふだん世帯以外の人から育児の手助けを受けていますか 受けている 親族から その他から 受けていない
H4 保育施設の組織について 私的 公的	Voluntary		×
住居及び居住の状況			
H5 住宅の種類(建て方) 一戸建て(テラスハウス含む) アパートまたはフラット その他	Voluntary		×
H6 居室の数	Voluntary	14 居室数 1室 2室 3室 4室 5室 6室 7室 8室以上	廃止 ×
H7 住居の所有関係 自己所有 賃貸 無償の借家	Voluntary	13 住居の種類 持ち家 民営の賃貸住宅 都市再生機構(旧公団)・公営などの賃貸住宅 給与住宅(社宅・公務員住宅など) 住宅に間借り・寄宿舍・その他	廃止 ×

HETUS 2008 ガイドライン		平成18年社会生活基本調査(日本)	平成23年社会生活基本調査(第1回研究会案)
H8 耐久財などの所有状況 aテレビ b衛星テレビ、ケーブルテレビ cビデオレコーダー、DVD d電子レンジ e皿洗い機 f冷凍庫 g有線電話 h携帯電話 iセカンドハウス kコンピューター lインターネット接続 m自動車	k,l,mは Core その他は Voluntary	15 自家用車の有無 あり なし 6 個人記入欄6で携帯電話・PHS、パソコン、携帯 情報端末について把握 12 生活時間欄でインターネット接続について把握	15 自家用車の有無 △ あり なし 廃止→国際比較の観点から元に戻すか否か 12 生活時間欄でインターネット接続について把握
H9 住宅、セカンドハウスなどを建設中 ですか はい いいえ	Voluntary		×
H10 住宅、セカンドハウスなどを修繕中 ですか はい いいえ	Voluntary		×
<b>植物の育成及び家畜の世話</b>			
H11 何か植物・穀物・作物・野菜を育成 していますか はい → H14 いいえ → H15	Voluntary		×
H12 家畜の所有・世話していますか はい → H14 いいえ → H15	Voluntary		×
H13 ペットを所有・世話していますか はい → H14 いいえ → H15	Voluntary		×
H14 植物・穀類・作物・野菜の育成または 家畜の世話から得られる製品を市場 で販売していますか はい いいえ	Voluntary		×
<b>収入について</b>			
H15 世帯の現在の収入源について 給料、賃金……はい いいえ 自営業、農業……はい いいえ 年金……はい いいえ 失業給付……はい いいえ その他の社会給付または年金…… はい いいえ 財産収入……はい いいえ その他の収入……はい いいえ	Voluntary		×
H16 税金及び社会保険料控除後の世帯 収入 ひと月当たり金額 → H18 わからない → H17 答えたくない → H17	Core		△
H17 税金及び社会保険料控除後の世帯 収入(国ごとに収入10分位階級で選 択) 1分位より下 1分位点から2分位点の間 2分位点から3分位点の間 3分位点から4分位点の間 4分位点から5分位点の間 5分位点から6分位点の間 6分位点から7分位点の間 7分位点から8分位点の間 8分位点から9分位点の間 9分位点以上 わからない 答えたくない	Core	16 世帯の年間収入(税込み) 100万円未満 100～199万円 200～299万円 300～399万円 400～499万円 500～599万円 600～699万円 700～799万円 800～899万円 900～999万円 1000～1499万円 1500万円以上	16 世帯の年間収入(税込み) △ 100万円未満 100～199万円 200～299万円 300～399万円 400～499万円 500～599万円 600～699万円 700～799万円 800～899万円 900～999万円 1000～1499万円 1500万円以上
<b>援助の有無</b>			
H18 過去4週間以内に、あなたもしくは世 帯内の別のメンバーが、あなたの世 帯外の人からの援助を受けましたか A 援助の種類 a 保育 はい いいえ b 病人、高齢者の介護 はい い え B 回数 C 支払いの有無 はい いいえ	Voluntary	17 ふだん世帯以外の人から介護の手助けを受け ていますか 受けていない 受けている 月に1日以内 月に2～3日 週に1日 週に2～3日 週に4日以上	17 ふだん世帯以外の人から介護の手助けを受け △ ていますか 受けていない 受けている 誰から受けていますか 別居の親族 介護保険によるサービス 介護保険以外の介護サービス その他 頻度 月に1日以内 月に2～3日 週に1日 週に2～3日 週に4日以上 Q ふだん世帯以外の人から育児の手助けを受け ていますか 受けている 親族から その他から 受けていない

HETUS 2008 ガイドライン		平成18年社会生活基本調査(日本)	平成23年社会生活基本調査(第1回研究会案)
			Q 世帯主の親又は子の居住地 ・世帯主の父母 配偶者の父母 子について記入 一緒に住んでいる 生計を共にする 生計を別にする 一緒に住んでいない 同じ敷地内に住んでいる 近くに住んでいる(徒歩で5分程度) 同一市(区)町村に住んでいる その他の地域に住んでいる いない
H19 回答者の世帯員番号	Fieldwork		
H20 記入終了時刻	Fieldwork		

HETUS 2008 ガイドライン		平成18年社会生活基本調査(日本)	平成23年社会生活基本調査(第1回研究会案)
個人調査票		10歳以上の人について	10歳以上の人について
有給の雇用			
I1 記入開始時間 15歳未満はI26へ 15歳以上は以下に回答	Fieldwork		
I2 この一週間(月曜日から日曜日)に、少なくとも1時間以上の仕事を、有給の雇用、自営業、家業、家族の所有する農園においてしましたか はい → I5 いいえ → I3へ続く	Core		×
I3 先週1週間仕事をしていなかった場合 この7日間には全く仕事をしていないが、仕事か事業を持っており、いくつかの理由により一時的に仕事を休んでいましたか はい → I4に続く	Core		×
I4 一時的に仕事を休んでいた場合 仕事を休んでいた理由 自分自身の病気、不詳、一時的な障害 休暇 産前産後休暇、父性・育児休業 学習・研究 労働紛争 その他の理由	Core		×
I5 主な仕事について(I5-I8) あなたの働いている場所での企業・組織の主な活動(産業)	Core		×
I6 あなたの職業	Core	10 本人の仕事の種類	10 本人の仕事の種類 ○
			Q 勤め先・業主などの企業全体の従業員数 1~4人 5~9人 10~29人 30~99人 100~299人 300~999人 1000~4999人 5000人以上 官公など
			Q ふだんの片道の通勤時間 自宅 15分未満 15~30分未満 30~45分未満 45分~1時間未満 1時間~1時間30分未満 1時間30分~2時間未満 2時間以上
I7 ふだんの週あたり労働時間	Core	11 ふだんの1週間の就業時間 ・副業も含んで把握 15時間未満 15~29時間 30~34時間 35~39時間 40~48時間 49~59時間 60時間以上 きまっていない	11 ふだんの1週間の就業時間 △ ・副業も含んで把握 15時間未満 15~29時間 30~34時間 35~39時間 40~48時間 49~59時間 60時間以上 きまっていない
I8 勤めか自営かの別 自営業主 → I16 雇われている人 → I9に続く	Core	9 勤めか自営かの別 雇われている人 正規の職員・従業員 パート アルバイト 労働派遣事業所の派遣社員 その他 会社などの役員 雇人のある業主 雇人のない業主 家族従業者 家庭内の賃仕事(内職)	9 勤めか自営かの別 ○ 雇われている人 正規の職員・従業員 パート アルバイト 契約社員 嘱託 労働派遣事業所の派遣社員 その他 会社などの役員 雇人のある業主 雇人のない業主 自家営業の手伝い 家庭内の賃仕事(内職)
I9 雇われている人について(I9-I15) 常用雇用または期間の定めのない労働契約を持っていますか はい、常用雇用(正規雇用)または期間の定めのない労働契約 いいえ、一時的な雇用(非正規雇用)または期間の定めのある労働契約	Core		△
I10 フルタイムかパートタイムか フルタイム パートタイム	Core	一部、上記勤めか自営かの別で把握	Q 勤務形態 ○ フルタイム 始業時間が固定されている 始業時間が固定されていない 始業時間などが自由に選択できる (裁量労働 フレックスタイムなど) 会社の都合で決められている (交替制勤務など) 短時間勤務 ○
I11 始業時間と終業時間は固定されていますか はい いいえ	Voluntary		
I12 有給休暇の有無 はい → I13に続く いいえ → I14	Voluntary		×
I13 一年間の有給休暇の日数	Voluntary		Q 有給休暇の取得日数 △

HETUS 2008 ガイドライン		平成18年社会生活基本調査(日本)	平成23年社会生活基本調査(第1回研究会案)
I14	税金及び社会保険料控除後の収入 ひと月当たり金額 → I18 わからない → I15 答えたくない → I15	Core	△
I15	税金及び社会保険料控除後の収入 (国ごとに収入10分位階級で選択) 1分位より下 1分位点から2分位点の間 2分位点から3分位点の間 3分位点から4分位点の間 4分位点から5分位点の間 5分位点から6分位点の間 6分位点から7分位点の間 7分位点から8分位点の間 8分位点から9分位点の間 9分位点以上 わからない 答えたくない →I18へ	Core	Q おもな仕事からの1年間の収入又は収益(税込み) △ 収入なし 50万円未満 50～99万円 100～149万円 150～199万円 200～249万円 250～299万円 300～399万円 400～499万円 500～599万円 600～699万円 700～799万円 800～899万円 900～999万円 1000～1499万円 1500万円以上
I16	自営業主について(I16-I17) 可能であれば、税金及び社会保険料 控除後の収入 ひと月当たり金額 → I18 わからない → I17 答えたくない → I17	Core	△
I17	税金及び社会保険料控除後の収入 (国ごとに収入10分位階級で選択) 1分位より下 1分位点から2分位点の間 2分位点から3分位点の間 3分位点から4分位点の間 4分位点から5分位点の間 5分位点から6分位点の間 6分位点から7分位点の間 7分位点から8分位点の間 8分位点から9分位点の間 9分位点以上 わからない 答えたくない	Core	上記、おもな仕事からの1年間の収入又は収益 △ で把握
I18	副業について(I18-I21) あなたは副業を持っていますか はい → I19に続く いいえ → I25へ	Core	×
I19	ふだんの週当たり労働時間	Core	上記、ふだんの1週間の就業時間で把握 △
I20	税金及び社会保険料控除後のすべての 副業収入 ひと月当たり金額 → I25 わからない → I21 答えたくない → I21	Core	×
I21	税金及び社会保険料控除後の収入 (国ごとに収入10分位階級で選択) 1分位より下 1分位点から2分位点の間 2分位点から3分位点の間 3分位点から4分位点の間 4分位点から5分位点の間 5分位点から6分位点の間 6分位点から7分位点の間 7分位点から8分位点の間 8分位点から9分位点の間 9分位点以上 わからない 答えたくない →I25へ	Core	×
I22	仕事・職業についていない人につい て(I22-I24) この4週間の間、なんらかの求職活動 をしましたか はい → I23に続く いいえ、既に仕事が見つかり、3か 月以内に仕事を始める予定 → I25 いいえ → I25	Core	Q 仕事をしていない人について △ 仕事をしたいと思っていますか 仕事をしたいと思っており、仕事を探している 仕事をしたいと思っているが、仕事を探してい ない 仕事をしたいと思っていない
I23	この4週間の間、どのような方法で求 職活動をしましたか 公共の職業安定所へ行った 民間の職業安定所へ行った 雇い主に直接申し込んだ 友人、親戚、職業組合に尋ねた 新聞、雑誌の求職欄に掲載・回答し た 試験、面接を受けた 起業の準備をした 上記以外の行動的な方法を用いた	Core	×
I24	仕事が見つかった場合、すぐに、2週 間以内に働き始められますか はい いいえ → I25へ	Core	×

HETUS 2008 ガイドライン		平成18年社会生活基本調査(日本)		平成23年社会生活基本調査(第1回研究会案)				
<b>自己申告による労働状態</b>								
I25	15歳以上の回答者について あなたの主な状態はなんだと思いますか 仕事か職業を行っている、家業のための無償労働、見習い、有償の実習生を含む 失業者 通学、学生、訓練、無償の労働体験 定年退職、早期退職、企業からの引退 障害者 兵役、地域サービスへの従事 家事(家事、育児、介護など) その他	Core	8	ふだん仕事をしていますか 仕事をしている人 おもに仕事 家事などのかたわらに仕事 通学のかたわらに仕事 仕事をしていない人 家事 通学 その他	8	ふだん仕事をしていますか 仕事をしている人 おもに仕事 家事などのかたわらに仕事 通学のかたわらに仕事 仕事をしていない人 家事 通学 その他	△	
<b>教育</b>								
I26	すべての回答者について(I26-I28) 現在、教育・研修を受けていますか はい → I27へ続く いいえ → 15歳以上なら I29へ 15歳未満なら I30へ	Voluntary	5	教育	5	教育	○	
I27	教育の程度 一般的な教育 小学校、中学校 高校、セカンダリー後の教育、高等教育を含まない 職業訓練、職業学校、職業教育 中学校 高校、セカンダリー後の教育、高等教育を含まない 高等教育 ISCED 5a ISCED 5b ISCED 6 その他の訓練 語学コース、コンピューターコース、セミナーなど	Voluntary		在学中の場合 小学 中学 高校 短大・高専 大学・大学院		在学中の場合 小学 中学 高校 専門学校 短大・高専 大学 大学院	○	
I28	その教育はフルタイムかパートタイムか フルタイム パートタイム →15歳以上であればI29へ続く	Voluntary					×	
I29	15歳以上の回答者について 卒業した教育の最も高いレベル(最終卒業学校) 正式な教育を受けていない、またはISCED1より低い ISCDE1-初等教育(小学校) ISCDE2-低度の中等教育(中学校) ISCED3-高度の中等教育(高校) うち、直接労働市場に出るものの2年未満のもの ISCDE4-中等教育後の教育で高等教育でないもの(レベル5に足りないカリキュラム取得のための短いコースなど) ISCDE5-高等教育の第一段階(大学、短大、専門学校など) ISCED6-高等教育の第二段階(大学院、修士課程、博士課程など)	1桁レベルはCore それ以下はVoluntary		「卒業」の人は最終卒業学校(中途退学した人はその前の学校)について記入してください 小学・中学 高校・旧制中 短大・高専 大学・大学院		「卒業」の人は最終卒業学校(中途退学した人はその前の学校)について記入してください 小学・中学 高校・旧制中 専門学校 短大・高専 大学 大学院	○	
<b>健康状態</b>								
I30	すべての回答者について(I30-I33) あなたのふだんの健康状態は とても良い → I34へ 良い → I34へ まあまあ → I31に続く 悪い → I31に続く とても悪い → I31に続く	Core				Q	ふだんの健康状態 健康 どちらかといえば健康 どちらかといえば健康でない 健康でない	○
I31	あなたは慢性的な肉体的もしくは精神的な健康問題、病気または障害を持っていますか はい → I32に続く いいえ → I34へ	Voluntary					×	
I32	あなたは日々の活動において、この慢性的な肉体的もしくは精神的な健康問題、病気または障害によって支障がありますか はい → I33に続く いいえ → I35へ	Voluntary					×	
I33	その支障はどの程度ですか 厳しい支障がある いくつかの点で支障がある	Voluntary					×	

HETUS 2008 ガイドライン		平成18年社会生活基本調査(日本)	平成23年社会生活基本調査(第1回研究会案)
時間使用について			
I34 15歳未満の回答者 → I37へ 15歳以上の回答者 (I34) あなたはしばしば忙しいと感じますか 常に忙しいと感じている ときどき、忙しいと感じる ほとんど忙しいと感じない	Voluntary		×
			Q あなたは現在の仕事と生活の時間配分に満足していますか 満足 やや満足 やや不満足 不満足
			Q あなたは仕事の時間を現在より増やしたいと思いませんか 減らしたいと思いませんか 仕事の時間を増やしたい 仕事の時間を減らしたい 現在のままで良い
			Q 仕事の時間を減らす代わりに どの時間を増やしたいと思いませんか 家庭生活のための時間 地域・社会活動の時間 学習 趣味・娯楽など余暇活動の時間 休養のための時間
一緒に住んでいない18歳未満の子について			
I35 18歳未満の回答者 → I37へ 18歳以上の回答者 (I35) あなたは一緒に住んでいないが接触のある18歳未満の子がいますか はい いいえ	Voluntary		×
自動車、バイクの運転免許について			
I36 18歳未満の回答者 → I37へ 18歳以上の回答者 (I36) あなたは自動車またはバイクの免許を持っていますか はい いいえ	Voluntary		×
伝記的情報			
I37 すべての回答者について (I37-I40) 生まれた国について この国 他のEUメンバー国 非EUメンバー国	Core EU諸国の場合 名まで聞くのは Voluntary		×
I38 市民権を持っている国について この国 他のEUメンバー国 非EUメンバー国	Core EU諸国の場合 名まで聞くのは Voluntary		×
I39 現在の婚姻状態について(法的) 未婚 → I40に続く 結婚している → I41へ 死別で再婚していない → I40に続く	Core	4 配偶者の有無 ・届出の有無に関係なく記入 未婚 配偶者あり 死別・離別	4 配偶者の有無 ・届出の有無に関係なく記入 未婚 配偶者あり 死別・離別
I40 合意的な婚姻関係(事実上の婚姻関係)にありますか はい いいえ	Core		○
		6 ふだん自分の用途で携帯電話やパソコンなどを使用していますか 使用している 携帯電話・PHS パソコン 携帯情報端末 使用していない	廃止 →H8との対応から、元に戻すか否か
		7 ふだん家族の介護をしていますか 65歳以上の家族を介護 自宅内 自宅外 その他の家族を介護 自宅内 自宅外 介護はしていない	7 ふだん家族の介護をしていますか(15歳以上の 人に変更) 65歳以上の家族を介護 自宅内 自宅外 その他の家族を介護 自宅内 自宅外 介護はしていない
その他の情報			
I41 すべての回答者について (I41-I42) この調査の方法について 面接インタビュー調査 CAPIを用いた面接インタビュー調査 電話インタビュー調査 代理回答によるインタビュー調査	Fieldwork		
I42 記入終了時刻	Fieldwork		